

町小だより

令和4年
7月27日
No. 668
御免町小学校

夢と目標

校長 相澤 祐助

夢をもつことはとても大切です。自分の生きる希望につながるからです。その夢を実現するために、今、目の前のことに取り組むこともまた大切になります。つまり、夢の実現に向かって目標を立て、挑戦することと言えます。

夢はさまざまです。日本一のサッカー選手になる、おいしいとみんなから喜ばれるお菓子屋さんになるなど、一人一人違います。

私も学生時代は夢を抱いていました。高校では野球部に所属し、甲子園を目指しました。「新潟県で優勝する」という夢に向かって毎日、練習に励んだものです。しかし、新潟県で優勝するという事は並大抵ではなく、自分一人でするものでもありません。チームワークが必要です。また、相手チームの存在もあります。いくら自分たちが最高に頑張っても相手がそれを上回ってくることがあります。夢がかなわなかったら、自分はダメなのか？そうではないと思います。そこで大事なのが目標です。目標は、自分に対して課すものととらえられます。「毎日素振りを1000本」「週に3日、10kmずつ走る」など、自分の努力でできそうな目標を立てます。この目標の積み重ねが、結果として夢につながればいいし、たとえ結果として夢に届かなくても、自分の頑張りは自分で称えることができます。目標の先に、新しい夢が生まれることもあります。

4月、子どもたちに対して、「自分の目標を立てて、そこに向かって挑戦し、努力していきましょう」と投げかけました。目標は達成されたかどうか、1学期の終わりまでに確認してほしいと願っています。そして、この夏休みを利用して、新たな目標の練り直しをしてほしいのです。うまくいかなかったのはなぜか？目標が高すぎたのか？やり方がうまくなかったのか？逆に、簡単に目標が達成されたという人もいるかもしれません。簡単に達成されるとちょっとつまらなくなります。自分が今、もっている力で粘り強くやることでできそうな目標がいいのではないのでしょうか。自分を見つめ直すチャンスが夏休みです。

この1学期は、感染対策を講じながら、何とか通常の授業やミニ運動会、修学旅行を行うことができました。地域の皆様からは畑の支援や登下校の見守りをいただきました。また、急遽、豪雨や雷により、保護者の皆様から、子どもたちを迎えに来ていただく（引き渡し）こともありました。本当に皆様方からの御理解と御支援の賜物にほかなりません。今後とも御免町小学校をどうぞよろしく願いいたします。楽しい夏休みとなることを願っています。